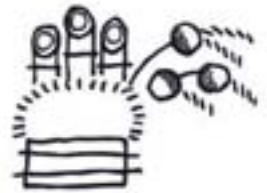




謹賀新年

～平成18年の風～



NPO 法人赤平市民活動支援センター 理事長 佐藤 智子

NPO法人赤平市民活動支援センターラビカ 'あ、が' オープンして、3度目のお正月を迎えました。皆様は、どのような新年をお迎えになられたでしょうか。昨年は、皆様に何かとお世話になりましたことをこの場を借りて、厚くお礼申し上げます。

さて、道州制、参加型地方分権社会、指定管理者制度などという言葉をよく耳にするようになりました。難しいことはわかりませんが、要するに行政にばかり頼らず住民が自分たちの力で地域の活性化や生活を向上させるということだと考えます。これは私たちの団体の発足当初からの基本理念であり、より多くの方々の参加を目指して活動してきました。

この4月からは赤平でも指定管理者制度の導入が決まり、3年目を迎えた赤平市民活動支援センターですが、また1からの出発となります。

これまでの活動をとおして、色々な分野のボランティア団体や個人でも頑張っている方たちと知り合うことができました。

昨年のスクラムプランでも、赤平のまちづくりに対する色々な考えをおもちの方達とお会いすることができました。これらのネットワークしっかりとつなげていく、私たちのキャッチフレーズである、“橋渡しをする、場を作る”ということに力を注ぐことが、今年のご目標です。今年もこの支援センターラビカ 'あ、が、' 私たち“市民の憩いの場”となるように努力してまいります。どうぞ、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

大成功で幕が下りた
「チャレンジ・ザ・琵琶」

昨年12月17日(土)に開催された赤平市公民館チャレンジ事業である「チャレンジ琵琶」(主催:生涯学習をすすめる未来塾=塾長吉田建法さん)は、大成功のうちに終了しました。

土佐琵琶プロの奏者・黒田月水さんと赤平文化との初めてのコラボレーションはたくさんの方々の後援を頂き、華々しく成功致しました。皆様のご協力厚くお礼申し上げます。

以下、出演して頂いた、東 珠代(菊島邦子)氏のお礼の言葉です。

☆ 皆様、あけましておめでとうございます

昨年の12月17日琵琶と日本舞踊のコラボレーションで「道成寺」を披露させて頂きました東珠代です。私自身の舞につきましては多々反省はありましたが、ご協力下さった皆様のおかげをもちまして、素敵な舞台となりました事を感謝申し上げます。このたび琵琶の黒田月水先生とのコラボレーションが決まってからの2ヶ月間、本当に色々と学ばせて頂きました。たくさんの方々がこんなに応援して下さい、ご苦労なさっているのだから絶対に「目の保養」になるような余韻の残る舞台にしなければならないと、自分に言い聞かせ稽古に励みました。



未来塾の皆様、舞台美術など何度も赤平に足を運んで下さいましたJRデザイナーの勝見様・チケットをご協力していただきました皆様・当日も嵐の雪の中を、ご来場下さった皆様、本当にありがとうございました。身に余る光栄の気持ちでいっぱいでございます。☆